

大切な子どもを災害から守る OMAMORI

☰ 概要

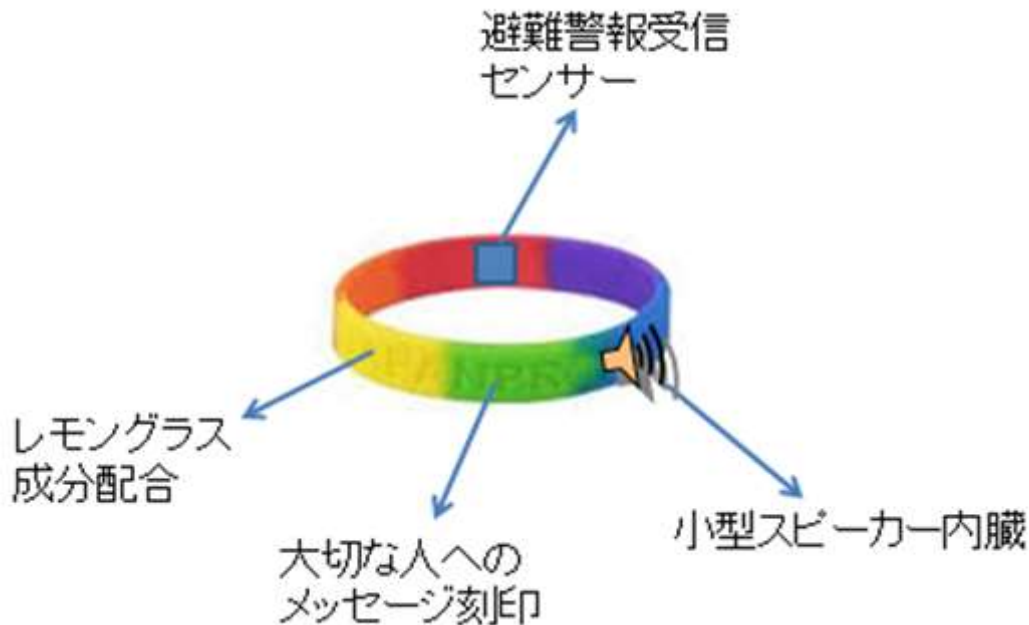
アイデア概要：

- 災害時に避難アラームを出し、大切な子どもを守るアクセサリーです(ブレスレット/ネックレス)。
- 通常時は蚊よけにより、デング熱、日本脳炎、マラリア等から大切な子どもを守ります。
- 自分で購入するのではなく、家族や友人など大切な人への贈り物としての優しさも込められています。



アイデア詳細：

- 災害時避難アラーム機能
 - ・ 災害時の避難警報を受信するセンサ
 - ・ アラームを出すための小型スピーカー
 - ・ ボタン電池
- 蚊よけ機能
 - ・ レモングラス成分など
- 大切な人への贈り物
 - ・ メッセージを刻印し、想いを込める



解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

子どもなど、避難警報を理解できず避難できない人がいます。
災害発生時に、親が子どもの近くにいるとは限りません。

解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

子どもでも自分で避難の必要性を感じられるようにします。

類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

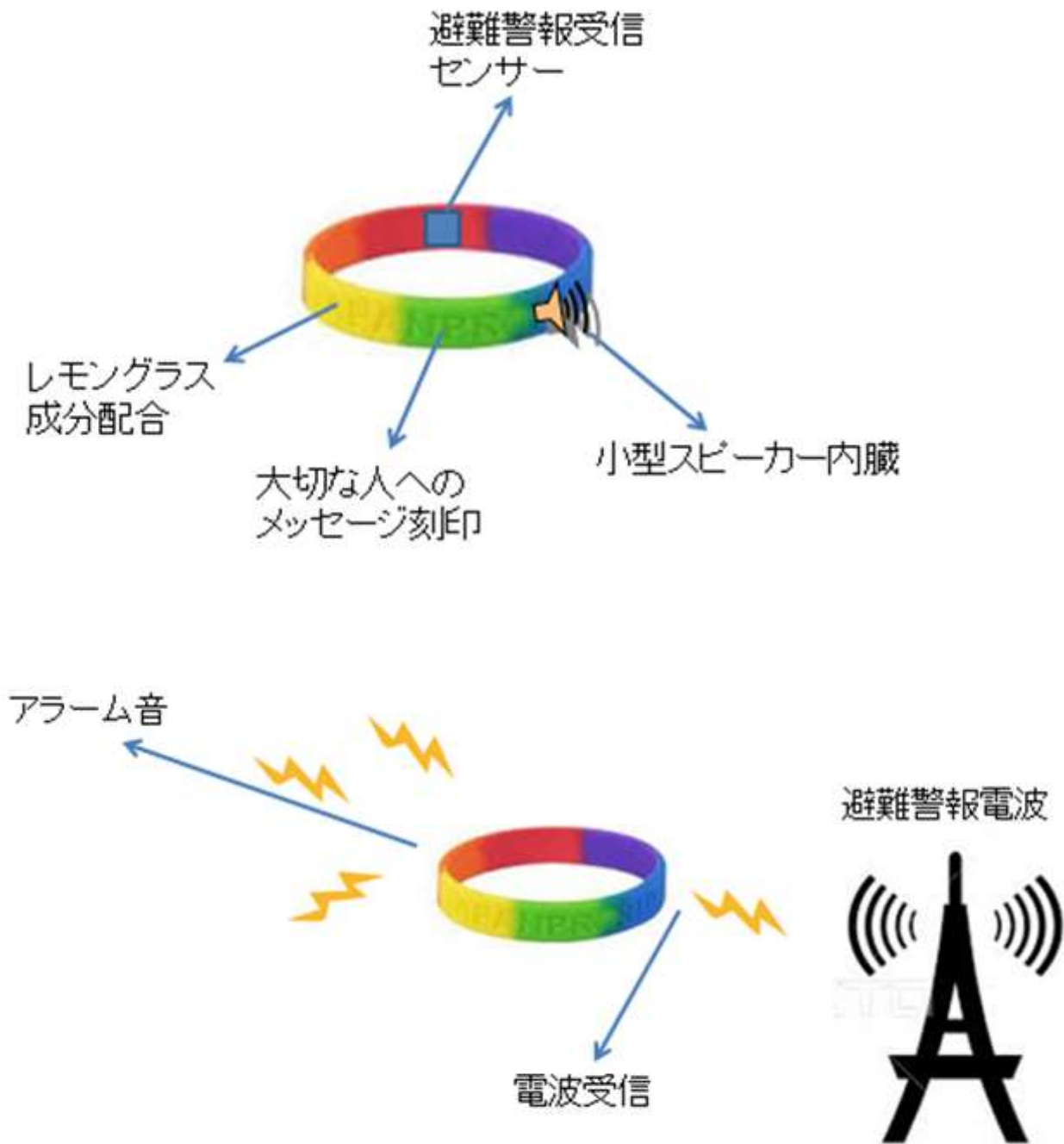
スマホを持たない子どもでも、日頃から身につけられるもので避難警報を受け取れる仕組みを作るところに独自性があります。身につけるアクセサリーにすることで、外出時でも警報を受け取ることができ、子どもでも避難の必要性が理解できるように、音で知らせることで、誰もがすぐに避難することができるようにします。自分で購入するのではなく、大切な家族や友人への贈り物としてデザインすることで、家族の絆を強めることにもつながり、災害が頻発している地域であれば、大切な人を失う経験を繰り返したくないという想いに訴求することで普及を促すことができます。また、日頃の用途として蚊よけの機能を持たせたことで、災害時、通常時ともに身を守ることができる製品としての独自性を備えています。

有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

各キャリアの緊急速報「エリアメール」は、スマホを持っていないと使えないですが、当アイデアは、スマホを持たない子どもでも避難警報を受け取れる仕組みなので、より多くの子どもを災害から守ることができます。

実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

下記のような製品を作り、避難警報を受信して子どもに知らせるようにします。



課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

製品の開発をする必要がありますが、既存技術の組み合わせにより、センサーメーカーなどとの協業で実現可能です。

期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

試作品は低コストで作成可能で、商用品の生産も数か月程度で可能であると考えます。
 材料費(シリコンゴムバンド、受信センサー、小型スピーカー、刻印金具)



未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

避難警報を理解することができないことにより、命を落とす子どもをなくしたいです。また、この製品を子どもたちが身に付けることで、日ごろから避難場所について家族で話したり、災害発生時にどのような対応をすれば助かりやすいかを体にしみこませ、日本全体の災害への備えにも寄与できればと願っています。